



世界一過酷なレースを戦う ホイールが美しく進化

あらゆる地形を走る過酷なデザートレースで勝利するために生まれたオフロードホイール、T-GRABIC。新たなデザインを身にまとったニューモデルが登場した！



マットブラック・MBL

ブラッククリアグレー・BPA

●スポークとリムが独立したデザインにすることで、スポーク天面のポリッシュ仕上げが可能に。ドレスアップ色の強いブラッククリアグレーがそれで、ダートの土ぼこりが似合うマットブラックとは異なる個性を表現した



Sponsored by ワーク ☎048-688-7555 (東日本コールセンター)
☎06-6746-2859 (西日本コールセンター) / ☎052-777-4512 (中日本コールセンター)
www.work-wheels.co.jp/

撮影協力：タクホウコーポレーション ☎088-699-0616 www.ftporter.com/

WORK

文=湯目由明 text by Yoshiaki Yunome

CRAG T-GRABIC III

ワーク
クラッグ ティーグラビック スリー

価格：5万1700円(マットブラック) / 5万8300円(ブラッククリアグレー)
サイズ：17×8.0J、インセット20、P.C.D.139.7、6H
カラー：マットブラック・MBL、ブラッククリアグレー・BPA

細部まで映えるデザイン

オフ系ホイールの代名詞がワークのCRAG(クラッグ)。クロスオーパーレーシングギアの略称で、SUVやクロカンを総称してRV(レクリエーションバルビークル)と呼んでいた時代に誕生した老舗ブランドだ。ハイラックスなどラダーフレームのクロカンは車重が重く、耐荷重を高めるためにボルト穴数が6つのモデルが多い。クラッグは6穴車をメインターゲットにしたブランドだが、なかでも1000マイル(約1600km)を不眠不休で走り続け、世界一過酷なデザートレースと称されるBAJA(バハ)1000や、アジアクロスカントリラーリなど世界のオフロードレースで鍛えられた本格派オフロードホイールが、T-GRABIC(ティーグラビック)だ。ビッグジャンプから着地する際にばね下に加わる強い衝撃に耐え、砂の排出性やタイヤの保持性能など、バハで培ったノウハウを随所に盛り込み、機能美へと昇華させたストリートモデルが、T-GRABICだ。デザインは従来のT-GRABICシリーズの象徴だったビードロッキングテイストから一変。リムフランジの少し内側にピアスポルトホールに見立てたデザインをあしらひ、6ツインスポークの間にトラスフレームを組み込むことで、生粋のオフロードホイールであることを主張する強靱さと奥行き感を表現した。足長のツインスポークがリムに差しかかる直前で一段落ち込むことで大きなコンケイブを描き、リムの深さが強調される。細部まで「映える」造形でハイラックスの足元を魅せる。